

新型コロナウイルス等 感染拡大防止のための宇部工業高等専門学校行動指針

リスク管理室において、宇部工業高等専門学校行動指針を基に対応を協議します。

新型コロナウイルス感染症 分科会提言における分類*		宇 部 高 専							
ステージ		学生	授業	課外活動	学生寮	研究活動	教員・技術職員	事務職員	
IV	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	【クラスターが発生】	原則として、自宅に待機とします。	原則として、遠隔授業のみを行うものとします。	原則として、禁止とします。対外試合等は禁止とします。	原則として、閉寮とします。			
		【感染者が発生(4名以内)】	感染状況を確認し、対面授業に参加する学生は感染拡大防止に最大限の配慮をして登校します。滞在時間は最小限とします。	感染拡大防止に最大限の配慮をして対面授業と遠隔授業を組み合わせで行います。	原則として、禁止とします。対外試合等は禁止とします。	感染拡大防止に最大限の配慮をして一部の寮生を受け入れます。	リスク管理室の許可を得たうえで、中止することにより大きな損失を被る研究や、進行中の実験を終了あるいは中断する作業のみを対象に、教職員が実施できます。	授業等の業務を行う者のみ出勤とし、それ以外は在宅勤務とします。	出勤を可能な限り少なくします。在宅勤務を推奨します。事務室を2つに分けるなど、密集しないようにします。
		【感染者なし】	対面授業に参加する学生は感染拡大防止に最大限の配慮をして登校します。滞在時間は最小限とします。	感染拡大防止に最大限の配慮をして対面授業と遠隔授業を組み合わせで行います。	対面授業で登校した学生を対象として、活動時間を制限し、感染拡大防止に最大限の配慮をして実施します。対外試合等は禁止とします。	感染拡大防止に最大限の配慮をして一部の寮生を受け入れます。			
III	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	対面授業に参加する学生は十分な感染拡大防止対策を行った上で登校します。滞在時間は最小限とします。	十分な感染拡大防止対策を行った上で対面授業と遠隔授業を組み合わせで行います。	十分な感染拡大防止対策を行った上で実施します。県外の対外試合等は禁止とします。	十分な感染拡大防止対策を行った上で寮生を受け入れます。	十分な感染拡大防止対策を行った上で研究することができます。可能な場合は自宅での活動推奨します。	必要に応じて、在宅勤務を推奨します。	必要に応じて、在宅勤務を推奨します。	
II	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	対面授業に参加する学生は十分な感染拡大防止対策を行った上で登校します。	十分な感染拡大防止対策を行った上で対面授業を行います。また、一部の授業は遠隔授業を行います。	十分な感染拡大防止対策を行った上で実施します。	十分な感染拡大防止対策を行った上で寮生を受け入れます。	十分な感染拡大防止対策を行った上で研究することができます。	十分な感染拡大防止対策を行いほぼ通常の勤務とします。	十分な感染拡大防止対策を行いほぼ通常の勤務とします。	
I	感染者の散発的発生及び医療提供体制に特段の支障がない段階								
	通常	感染防止に努めながら登校します。	感染防止に努めながら対面授業を行います。また、一部の授業は遠隔授業を行います。	感染防止に努めながら実施します。	感染防止に努め、寮生を受け入れます。	感染防止に努めながら研究をすることができます。	感染防止に努めながら、通常の勤務とします。	感染防止に努めながら、通常の勤務とします。	

* 「今後想定される感染状況と対策について」(令和2年8月7日新型コロナウイルス感染症分科会提言)